

第 82 回例会
プロの指導を受ける
本陣房 山本育磨師を招聘

2006年6月10日(土)第82回例会で、山本育磨氏からそば打ち技術指導を受けました。

山本氏は、新橋の本陣房を中心に都内で7店の手打ち蕎麦屋を展開しており、暖簾分けを含めると20店以上になるそうです。

山本氏とは桜流蕎麦打ち研究会との縁で、倶楽部創設期よりご指導いただいております、このように、直接全員を対象にご指導いただくのも今回を含めて3回目となります。

前回まではどちらかというと初級・中級向けの講義でしたが、今回は3段・4段以上対象の上級向きのご指導をいただきました。



技術指導に入る前に、まずは理論をからで、大変参考になりました。



続いてデモになりましたが、途中、会員にも感触を伝えます。



丸出しも独特の方法であつという間に広がりますが、なかなか真似は難しそうです、



とにかく、無駄のない作業ですが、その一つ一つに解説がつき、納得させられます。



切りも、姿勢と立つ位置が大切で、切り方も打ち包丁、外包丁を使って違いを説明していただきました。



デモと解説が終わった後は、会員が打つところを巡回しながらワンポイントアドバイスを受けました。



終了後は、近くの秋田料理の店で、役員との懇談会を開催し、そばの蘊蓄をお伺いしました。